

➤ 11代将軍徳川[a. ]の**大御所政治** (1793～1841/実際に大御所になるのは1837年)

① 文化・文政時代 (文化：1804～18・文政：1818～30)

【財政政策】	【農村政策】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「寛政の遺老」の政治 (1793～1817) 松平信明らが緊縮政策を維持 ↓ 信明死後政策転換</li> <li>・ [a. ]の発行…品質の低い貨幣を大量発行 物価が上昇し財政は一時的に好転したが、幕政は腐敗し再び財政が悪化 ⇒商業が活発化し、<b>化政文化</b>が花開く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [b. ]の設置 関八州の<b>無宿人・博徒</b>の取り締まりを担当 ↓ 人員が少なく効果が薄かった</li> <li>・ [c. ]の設置 幕領・私領を越えて近隣の村々が共同で治安維持</li> </ul>

② 天保年間 (1830～1841)

【内憂】	【外患】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>天保の飢饉</b> (1833～39) …百姓一揆・打ちこわしの発生 ↓</li> <li>・ [d. ]の乱 (1837) 大坂町奉行所元与力で陽明学者の大塩平八郎が貧民救済のために武装蜂起 ↓ 幕府の元役人の蜂起は各地に衝撃を与えた</li> <li>・ [e. ]の乱 (1837) 国学者生田万が大塩門弟を称して越後柏崎で蜂起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [f. ]事件 (1837) 異国船打払令にもとづき、米船モリソン号を撃退 ↓</li> <li>・ [g. ] (1838) 幕府の対外政策を批判した <b>渡邊崋山</b> (『慎機論』)・<b>高野長英</b> (『戌戌夢物語』)を処罰</li> <li>・ [h. ] (1840～42) …清がイギリスに敗北 <b>南京条約</b>を締結し、<b>香港</b>を割譲</li> </ul>

↓ 徳川家斉死去 (1841)

➤ [i. ] (1841～43)

12代将軍徳川[j. ]のもと老中[k. ]が幕政改革に取り組む

【国内政策】	【対外政策】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>天保の飢饉</b>…農村の荒廃・都市の物価高騰 ↓</li> <li>・ [l. ] 江戸に流入した貧民の帰村を強制</li> <li>・ [m. ] 自由な取引による物価引き下げを期待した ⇒商品輸送が混乱し、<b>逆効果</b>となる</li> <li>・ <b>儉約令</b>…贅沢を禁じ、庶民の風俗も統制 ⇒<b>為永春水</b> (人情本作家)・<b>柳亭種彦</b> (合巻作家)を処罰</li> <li>・ <b>印旛沼</b>の干拓…中止 新田開発と太平洋と江戸湾を結ぶ水路の建設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>三方領知替え</b>の撤回 相模の湾岸警備担当の<b>川越藩</b>の財政援助のため<b>川越</b>・<b>庄内</b>・<b>長岡藩</b>の領知の入れ替えを命じた ⇒庄内藩の領民の反対もあり撤回し、幕府権威が低下</li> <li>・ 西洋砲術の採用…高島秋帆・江川英竜</li> <li>・ 天保の[n. ] (1842) <b>異国船打払令</b>を撤回し外国船に水・食料を供与</li> <li>・ [o. ] (1843) 財政安定と対外防備の強化のため、<b>江戸</b>・<b>大坂周辺</b>の<b>直轄化</b>を図ったが<b>譜代大名</b>・<b>旗本</b>に<b>反対</b>され<b>実現せず</b> ⇒忠邦は失脚し、天保の改革は失敗し幕府の権力の衰退が明らかに</li> </ul>

➤ 11代将軍徳川[a. **家斉**]の**大御所政治** (1793～1841/実際に大御所になるのは1837年)

① 文化・文政時代 (文化：1804～18・文政：1818～30)

【財政政策】	【農村政策】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「寛政の遺老」の政治 (1793～1817) 松平信明らが緊縮政策を維持 ↓ 信明死後政策転換</li> <li>・ [a. <b>文政小判</b>] の発行…品質の低い貨幣を大量発行 物価が上昇し財政は一時的に好転したが、幕政は腐敗し再び財政が悪化 ⇒商業が活発化し、<b>化政文化</b>が花開く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [b. <b>関東取締出役</b>] の設置 関八州の<b>無宿人・博徒</b>の取り締まりを担当 ↓ 人員が少なく効果が薄かった</li> <li>・ [c. <b>寄場組合</b>] の設置 幕領・私領を越えて近隣の村々が共同で治安維持</li> </ul>

② 天保年間 (1830～1841)

【内憂】	【外患】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>天保の飢饉</b> (1833～39) …百姓一揆・打ちこわしの発生 ↓</li> <li>・ [d. <b>大塩平八郎</b>] の乱 (1837) 大坂町奉行所元与力で陽明学者の大塩平八郎が貧民救済のために武装蜂起 ↓ 幕府の元役人の蜂起は各地に衝撃を与えた</li> <li>・ [e. <b>生田万</b>] の乱 (1837) 国学者生田万が大塩門弟を称して越後柏崎で蜂起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [f. <b>モリソン号</b>] 事件 (1837) 異国船打払令にもとづき、米船モリソン号を撃退 ↓</li> <li>・ [g. <b>蛮社の獄</b>] (1838) 幕府の対外政策を批判した<b>渡邊崋山</b> (『慎機論』)・<b>高野長英</b> (『戌戌夢物語』) を処罰</li> <li>・ [h. <b>アヘン戦争</b>] (1840～42) …清がイギリスに敗北 南京条約を締結し、<b>香港</b>を割譲</li> </ul>

↓ 徳川家斉死去 (1841)

➤ [i. **天保の改革**] (1841～43)

12代将軍徳川[j. **家慶**]のもと老中[k. **水野忠邦**]が幕政改革に取り組む

【国内政策】	【対外政策】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>天保の飢饉</b>…農村の荒廃・都市の物価高騰 ↓</li> <li>・ [l. <b>人返しの法</b>] 江戸に流入した貧民の帰村を強制</li> <li>・ [m. <b>株仲間の解散</b>] 自由な取引による物価引き下げを期待した ⇒商品輸送が混乱し、<b>逆効果</b>となる</li> <li>・ <b>儉約令</b>…贅沢を禁じ、庶民の風俗も統制 ⇒<b>為永春水</b> (人情本作家)・<b>柳亭種彦</b> (合巻作家) を処罰</li> <li>・ <b>印旛沼</b>の干拓…中止 新田開発と太平洋と江戸湾を結ぶ水路の建設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三方領知替えの撤回 相模の湾岸警備担当の<b>川越藩</b>の財政援助のため<b>川越</b>・<b>庄内</b>・<b>長岡藩</b>の領知の入れ替えを命じた ⇒庄内藩の領民の反対もあり撤回し、幕府権威が低下</li> <li>・ 西洋砲術の採用…<b>高島秋帆</b>・<b>江川英竜</b></li> <li>・ 天保の[n. <b>薪水給与令</b>] (1842) 異国船打払令を撤回し外国船に水・食料を供与</li> <li>・ [o. <b>上知令</b>] (1843) 財政安定と対外防備の強化のため、<b>江戸</b>・<b>大坂周辺</b>の<b>直轄化</b>を図ったが<b>譜代大名</b>・<b>旗本</b>に反対され実現せず ⇒忠邦は失脚し、天保の改革は失敗し幕府の権力の衰退が明らかに</li> </ul>